

2021年12月1日

さらなる安全・安心の追求に向け、安全教育施設「安全共創館」を開設

東急電鉄株式会社

当社は、安全最優先で行動できる人財の育成を強化し安全力の更なる向上を目指すため、鉄道研修センターの教育施設を増築し、安全教育施設「安全共創館(以下、「本施設」)」を12月1日に開設します。本施設は、職場の垣根を越えて多くの従業員が、力を合わせて安全を共に創り上げていく、という意味を込めて「安全共創館」と名付けました。

当社は、これまでも鉄道事業に従事する駅係員・乗務員・技術員の垣根を超えた部門横断的な教育として、これまでに当社線で発生した事故を風化させないために、さまざまな研修・訓練だけでなく、年に一度、従業員一人ひとりが事故を振り返り事故と向き合う場である「東急安全の日」や、各職場の安全に対する施策を共有する「安全かわら版」の発行などを実施してきました。本施設では、過去に経験した事故の再発・風化防止教育と、事故未然防止教育の二つを軸とした安全に関する部門横断教育を通じ、「ヒト・組織の共創を通じて、一人ひとりが安全のレベルを高め、最善な行動が出来る人財」を育成し、全従業員の安全意識の更なる向上を目指していきます。

当社では、今後も時代の変化に対応できる高い価値を創造する人財を育成するため、安全力・技術力・人間力の向上を進めるとともに、危機管理に備えた体制の整備・訓練、設備とシステムの導入、保守管理、施設や車両の安全対策などを通じて、さらなる安全・安心を追求していきます。

詳細は、別紙の通りです。



以上

【別紙】

■鉄道研修センター増築概要

所在地：神奈川県川崎市中原区木月3丁目36-2
敷地面積：2,276.81㎡
延床面積：4,549.10㎡（うち増築部分1,836.02㎡）
用途：事務所、その他
構造：鉄骨造 一部RC造
階数：地上5階・地下1階
着工：2019年8月
竣工：2021年11月

■安全教育施設の拡充について

拡充した施設は、1・2階を安全共創館、3～5階を教室・会議室・ワークラウンジとして整備しました。

1. 安全共創館での教育について

事故は、さまざまな要因によって起こり得ること、お客さまや社会から鉄道事業者に求められる安全のレベルも変化していることを学び、一人ひとりが安全に対する感度をあげ、重大リスクを見逃すことの無いように人財を育成します。

また、過去に発生した事故や他社の重大事故の影響などによる教訓を得るまたは再確認することで、「事故の悲惨さ」「お客さまの生命の大切さ」「従業員自身の命を守ることの大切さ」などについて、鉄道事業者としての責任の重大さをあらためて認識し安全対策などの根底を学ぶことで、従業員一人ひとりが全力で安全を追求できるよう取り組んでいきます。

2. 教室・会議室・ワークラウンジについて

部門横断での教育・研修が可能な教室や会議室、ワークラウンジを拡充しました。横断教育などにより、教育・研修に参加する従業員間（本社・現業間、現業間）のコミュニケーション活性化を図ることで、安全の障害となる問題を一体となって速やかに解決できる安全最優先の企業文化を醸成していきます。



■当社の安全に対する取り組み

当社は全駅のバリアフリールート整備100%、大手民鉄初のホームドア・センサー付固定式ホーム柵の設置100%（世田谷線・こどもの国線を除く）、当社保有車両への車内防犯カメラの設置100%、踏切障害物検知装置設置率100%、東急線全線の駅従業員のサービス介助士取得率100%などに取り組み、ホームや車内の安全対策を積極的に推進しております。

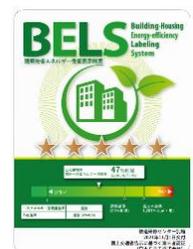
当社の安全に対する取り組みは安全報告書2021をご参照ください。

https://www.tokyu.co.jp/railway/service/activity/safety/pdf/anzen_report_2021.pdf

■「BELS」の認証について

当社は「自然環境との融和」を事業の重要な柱に据えた「環境方針」を定め、全社一丸となり環境経営を推進しています。今般の研修施設の増築に際し、同環境方針に基づき省エネ性能の向上を目指した取り組みを行いました。

本施設は、国土交通省の「建築物の省エネ性能表示のガイドライン」に基づき、新築・既存の建築物の省エネ性能を第三者評価機関が評価・認定する制度「BELS」の認証において、最高ランクの星5つを取得しました。建物外装などには断熱性の高い建材を使用することで熱負荷の抑制を図るとともに、エネルギー消費量を抑えた設備機器やLED照明を採用することで、省エネルギーの推進による脱炭素・循環型社会の実現に貢献しています。BELSは、国土交通省の「建築物の省エネ性能表示のガイドライン」に基づき新築・既存の建築物の省エネ性能を第三者評価機関が評価・認定する制度です。省エネ性能に応じて星数（1つ～5つ）が表示され、星の数が多いほど省エネ性能が高いことを示します。



BELSの詳細については以下をご参照ください。

一般社団法人住宅性能評価・表示協会ウェブサイト：<https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html>